



R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2007 - 2008 年度 RI 会長 ウィルフォードJ.ウィルキンソン
魚津 R.C 会長 谷川 文紹

2007 年 11 月 30 日

第 2609 回 例会報告

誕生祝

11 月 26 日 杉野 芳宏 君 81 歳になりました。現在でも午前 8 時 10 分前より午後 6 ~ 7 時までには出社しています。ロータリー歴は 37 年になります。入会年度では武隈君の次、年齢では根岸君・岡崎君に続けて 3 番目です。毎年自分の手帳には赤ペンで誕生日を記入しています。その赤ペンの文字が消えてしまわないように元気に過ごしたいと考えています。



12 月 1 日 五十嵐 善和 君 明子夫人 妻は 47 歳になります。我が家では子供以外では誕生祝をしたことがありません。現在妻は京都におりまして、自分は逆単身の身ですので、本日戴きました誕生祝のお花を京都に贈ろうと思っており、喜んでくれることでしょう。



12 月 3 日 若井 貞克 君
56 歳になります。現在、店の切り盛りは息子が担当しており、私は町興しの為に行政と共同で「ブリシャブ」の開発に取り組んでおります。



12 月 5 日 羽田 陸朗 君 入会して 5 ヶ月を経ました。この日は以前、公務員のボーナス支給日でした。今年はインフルエンザ流行の兆しがありますので早めの予防注射接種をお勧めします。本日もそのような患者さん対応で忙しかったのですが、時間を早めて出席することが出来ました。



会長挨拶

明日からは忙しい“師走”にはいります。今期活動も約半分経過し、次回例会はクラブ協議会で報告会、次々回は次期役員選出の年次総会となります。各委員長はその準備に取り掛かってください。報告事項として次年度幹事に平崎君、IM 実行委員長に辻君が選出されました。ホームページを立ち上げましたが、アクセス数が少ないと検索サイトのランクアップで上位にきませんので出来るだけアクセスする機会を多くしてください。過日“鴨川に鮭を呼ぶ会”20 周年記念式典があり大村エレクトに代理出席をしていただきました。(大村君・・・親不知から沼津まで山を 58 日間で登攀した登山家夫婦の講演がありました) 12 月 2 日富山第一分区の IM が開催されますが出席義務者以外の会員も参加を願います。業務の関係で例会出席が出来なかった吉森 完治君は、今後 勝代夫人が代理出席されます。(吉森 勝代君・・・魚津に商売の基盤がありながら仕事の関係で主人が出席できないので、今後しばらくは自分が出席をして皆様とロータリー活動を行いますのでよろしくお願い致します)



幹事報告

ガバナー事務局 国際大会登録の要請

那覇西 R C 親睦ゴルフ全国大会(沖縄大会)の案内

黒部 R C ・黒部中央 R C 12 月度例会案内

青少年育成魚津市民会議 優良団体表彰事業募集

魚津市暴力追放運動推進協議会 安全パトロールの実施

出席報告 出席者 32 名 出席率 94.12% 2607 回出席率 87.50%より 94.12%に修正

ニコニコボックス

大村 雅紹 君 先日山口・広島方面を旅行した際に大村神社に出会いました。

杉野 芳宏 君 81歳の誕生日を記念して。

生駒 晴俊 君 本日貴重な時間に卓話をさせていただくことに感謝して。

関口 孝子 君 県外出張で長期間欠席しました。

卓話 「風向計」 生駒 晴俊 君



5年前の検診時、声帯に異常が見つかり、“森進一”のような声になり長い時間話をするのが困難です。本日は一年位前から「北日本新聞」にエッセイとして掲載しております“風向計”の中より何点かを紹介します。持参した資料は昭和18年発行の「五十円大東亜戦争日本国債権」「徴兵保険証書」「戦時貯蓄債権」などですが、卓話に関係しますので回覧します。

*「実印に感謝を込めて」より 幼少の頃東京に住んでいましたが、私と弟は当地に疎開しており、東京大空襲の折に我が家も父母兄弟を含め一家六人を失いました。その後現地を訪ねた折に多分近くにあった「弥勒菩薩」に多くの人達と共に祀られているものと思います。有名人の海老名佳世子氏やそのお兄さんも同じ境遇に会ったと聞きました。親の形見として偶然にも母親二十歳の時の紋付着物と、空襲後焼け跡に残っていた我が家の金庫の中に、回覧していません資料と父親の実印がありました。その実印を“現在私の実印”として使っています。ハンコについてはいろんな諸説がありますが、この実印は父親や家族全員が私に命を託したのものとしてその後大事で私の宝です。

*「ホタルの光に想う」より 角川の井出地区にホタルが出るとの話は聞いていましたが、東京から友人が来魚の折にその友人達と出掛けた時の話です。ホタルの生息には清流で環境が整っていないと難しいのですが、奇特にも林さんといった人が整備されておられます。東京の友人とは元前進座の女優であった「城谷 小夜子」さんです。彼女が“ホーホータル来い”と呼びかけるとホタルが寄ってきました。美人は得だなと思います。また、ホタルに関しては戦時中に鹿児島県知覧にあった特攻隊基地でも感動した話を以前に聞き、戦争の悲惨さを改めて思い出させます。

*「思い出の月刊誌」より 青年会議所を卒業する際に“魚津の良さを後世に残そう”との思いから12名で月刊誌を発行し苦労にまつわる話です。自分も未来の魚津・未来の農業といった課題に取り組み、その際いろんな人の夢や話を伺いました。当初より苦労の連続でした。出版経費・取材経費が高みその後12名で資本出資を行ったりしましたが、継続させることが困難となり、廃刊となりました。しかし、その後この苦労は“伝説魚津”“歳時記魚津”に引き継がれています。

*「戦国武将の供養日」より 風光明媚で俯瞰絶景な松倉城の良さは魚津の自慢できる場所である。幼少の頃からケーブルカーなどを設置して一大観光地としたいとの夢を持っていました。過日この城跡に句碑を建てることになり“トキの声 挙げて 古城に花ふぶく”と小生の書で刻印しました。その意図は「ここから新川地区活力が沸くように、そして発祥の地」との思いからです。